

令和6年5月吉日

第21回 i-Construction システム学寄付講座セミナー

東京大学大学院工学系研究科
i-Construction システム学寄付講座

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

i-Construction システム学寄付講座では、インフラデータの都市防災・維持管理での利用を念頭に、2024年度より開始した第3期SIPの研究開発・社会実装の構想・計画を紹介してもらう4回のセミナーを企画いたしました。第3期SIPの二つの課題には、寄付講座に関わる多数の教員が参加しており、寄付講座の活動との連携も期待されております。

第4回は、第3期SIP「スマートインフラマネジメントシステムの構築」のサブ課題、「先進的なインフラメンテナンスサイクルの構築」において実施されている研究開発について紹介します。

本課題では、デジタルデータ駆動型のインフラマネジメントシステムの構築を目指しており、その研究の中から、モニタリング・センシング技術、構造解析・シミュレーション等による評価・診断技術、3Dプリンティング技術等の研究紹介を予定しております。

最後に、i-Construction システム学とインフラマネジメントシステムの連携にむけて、パネルディスカッションを行います。建設生産システムの各段階（調査・測量、設計、施工、維持管理）をデータでつなぐインフラマネジメントのあるべき姿を議論する機会とできればと思います。皆様のご参加お待ちしております。

記

日 時：令和6年6月17日(月) 13時~15時

方 法：Web 開催 (Zoom Webinar)

参加費：無料

定 員：500名

- ① 「先進的なインフラメンテナンスサイクルの構築（サブ課題B）の全体説明」（講演10分）
石田 哲也（東京大学 教授）
- ② 「ハイサイクルシミュレーションによる橋梁群の次世代メンテナンス」（講演12分）
高橋 佑弥（東京大学 准教授）
- ③ 「社会的影響度を考慮したメンテナンス技術パッケージの実装」（講演12分）
石橋 寛樹（日本大学 専任講師）
- ④ 「小規模自治体におけるデータ駆動型インフラメンテナンス」（講演12分）

岩城 一郎（日本大学 教授）

- ⑤ 「車載型マルチチャンネル三次元地中レーダーおよび LiDAR によるインフラ透視」（講演 12 分）

水谷 司（東京大学 准教授）

- ⑥ 「センシング技術とデジタルデータを活用したデータ駆動型舗装メンテナンス」（講演 12 分）

前島 拓（日本大学 専任講師）

- ⑦ 「建設 3D プリンティング技術の全国展開」（講演 12 分）

岩本 卓也（株式会社 Polyuse 代表取締役）

- ⑧ 「バサルト FRP ロッドによる高性能コンクリート構造の開発」

石田 哲也（東京大学 教授）（12 分）

- ⑨ 全体討議



石田哲也氏 高橋佑弥氏 石橋寛樹氏 岩城一郎氏 水谷司氏 前島拓氏 岩本卓也氏

参加希望の方は、寄付講座ホームページ(<http://www.i-con.t.u-tokyo.ac.jp/>)からお申込みください。
なお事前登録フォームへ接続ができない場合は、他のネットワーク環境で接続をお試してください。

以上